

待降節第1週 歓迎礼拝

2016年11月27日

第一礼拝(8:00～) 歓迎礼拝(午前10:30～) 夕拝(しばらく休会)

第1部 **プレイズアワー PRAISE HOUR (賛美の時)**

※歓迎の賛美 同

第2部 **バイブルアワー BIBLE HOUR (みことばの時)**

聖書朗読 『ヨハネの福音書』1章1-5節(新約172頁) 司会者

黙想 同

メッセージ 「はじめにことばがあった」 近伸之牧師

※応答の賛美 新聖歌198「**GOD BLESS YOU**」 同

感謝の献金 (新聖歌58) 笹川 清子姉

諸案内 (来信および集会案内) 司会者

諸報告 (来会者紹介、報告および暗唱聖句) 近伸之牧師

※頌栄の賛美 新聖歌60「天地こぞりて」 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照) 同

※祝福の祈り 近伸之牧師

※後奏 (新聖歌59-7)

第3部 **フェロウシップアワー FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)**

愛餐会

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	演奏機・音響：片山 勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	横堀 正美兄	音響・賛美：賛美チーム	C S 担当：近伸之牧師
集会	横堀 信子姉	録音：片山 勝三兄	
映像	近伸之牧師	説教の録画：近伸之牧師	掃除：佐藤 鈴子姉

説教メモ

- 1) ヨハネ伝は、イエスが「子なる神」であることを宣言する。人が神になったのではなく、神が人となられた。
- 2) 受肉前のイエスは、すべてのものを創造された方であった(3)。すべてのものの誕生には、目的がある。
- 3) イエスは、人のかたくなな心を突き抜ける、神のことばそのもの。ことばは光を生み、光はいのちを育てる。

先週のみことば

こうして、彼らはイエスにつまずいた。しかし、イエスは彼らに言われた。
「預言者が尊敬されないのは、自分の郷里、家族の間だけです。」 (マタイ13章57節)

今週のみことば

すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。
(ヨハネ1章3節)

個人、団体からの来信

2016年11月27日

教団より定期便/『PBAだより』vol.657および「PBAアートカレンダー2017」/
同盟・富津教会の中西美智先生が11月21日(月)に召天されました。/三浦綾子記念文学館より運営基金のお願い/
バイブルハウス青山より、聖書協会クリスマス絵本のご案内

先週の集会出席者数

11/20(日)	教会学校	幼児男子-小学男子-中学男子-高校男子-男児-成人男性- 幼児女子-小学女子-中学女子-高校女子-女児- 成人女性4		
	第一礼拝	男2 女3 計5		※月に一回、実用書道教室を開催
	第二礼拝	男11 女19 計30		月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児1 女児2	11/23(水・祝)	救 禱 会 男4 女5
	※夕拝はしばらく休会としています		11/25(金)	しゃべり場タピタ 男-女5 男児1
			11/25(金)	金曜祈禱会 男-女4

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
11/28(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
11/30(水)午後7:30	バルナバ祈禱会	教会堂	司会：小山 千春姉
12/2(金)午後1:30	しゃべり場タピタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
12/2(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	

12/4(日) 待降節第2週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教：近伸之牧師	演奏機：近伸之牧師 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：担当役員 配餐：片山 勝三兄
教会学校 午前9:00		担当：佐藤 繁実兄	
聖餐礼拝 午前10:30	司会：近伸之牧師 音響：小林 洋子姉 映像：近伸之牧師	音響・操作：山崎 敬典兄 配餐：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：横堀 信子姉 掃除：長谷川睦子姉
礼拝について	(前奏：41) 聖餐：46 (配餐：53) 感謝：270 応答： 頌栄：61 派遣：54		
午後の予定			
※諸般の事情により、夕拝はしばらくの間休会とします			

報 告

1. 本日の予定
待降節に入りました。御子のお誕生を待ち望みつつ歩みましょう。本日は歓迎礼拝を行いました。この後は第3部として愛餐(昼食)の時を持ちます。
2. 宣教区の行事
11月23日(水・祝)は連合壮年会の日帰り温泉が開催され、10名ほどが参加、
11月26日(土)は第1回「開拓・未自立教会支援デー」が開催され、当教会より8名が参加、
本日16:00より新潟福音教会において宣教区会議が行われます。議長を務める近牧師、信徒議員として出席する片山勝三兄の上に主の祝福を祈りましょう。

ずいぶん前になりますが、朝日新聞のコラムに作家の大江健三郎氏が次のように書いていました。

「私の長男は、障害を持って生まれた。偶然の事故にひどいものに自分と家族の人生がすっかり影響づけられるのはどういふことかと若い時は疑いもした。それでいて息子を救うことを中心に置く暮らしを続けてきたが、二十五年たってみると、私の文学のみならず、生きてきての一番重要なことは、子どもと共生した苦しみや喜びのうちにつちかわれたのだ。」

お子さんが障害を持って生まれ、一時は苦しみもし、疑いもした。しかし、その苦しみによってつちかわれたものが大きい、と述懐なさっています。そして英語の「グレイス」という言葉を解説しながら、次のように付け加えています。

「グレイスという言葉には、恩寵という意味を重ねて、魂の美質、上品さ、感謝の祈りという意味もある。……障害のある子どもに導かれて現実を超えた何ものかにふれる気がする。それが私を深いところで支えていると思う。障害の子を持つ家族の生活は困難のくり返しである。乗り越えても乗り越えても、また乗り越えなければならぬ困難がやってくる。

しかし、それが現実に密着する力も現実を乗り越える力も、ともに与えるのだ。これは死ぬま

で続くだろうし、私のパーソナリティの中でそれを統合していくことを学びたいと思う。」

たとえ困難な人生の連続であっても、その苦難が現在の自分を自分たらしめているとすれば、それはグレイス、恩寵であり、神の超自然的なはからいと助けの中に生かされている恵みといえるのではないのでしょうか。

新約聖書に登場する伝道者パウロも、大変能力のある人でしたが、持病に悩まされていました。彼は、自分の肉体的な障害に悩み、取り除いてくださいと神に祈りましたが、その祈りはきかれませんでした。しかし、そのハンディがあるため、その弱さを自覚し、謙虚に神に信頼することにより、かえって自分の能力以上の強さを体験するようになりました。

彼は、「私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。」(コリント第二 12:9)と言えるほどになったのです。

神さまは、あなたをこのグレイスの中に豊かに導き入れ、生かそうとしていらっしゃる。

消えてゆくもののしづけさ夕虹も

(三橋鷹女)



2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあいだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまた語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



12/3(土)「クリスマスを待ち望む」佐々木 潤さん

レインボーミュージックジャパンという音楽グループで活動する佐々木潤さんは、クリスマスツリーのコレクターとして知られ、キリスト教会や様々なイベントなどでツリーのコーディネートを手がけています。そんな佐々木さんに、ピアノでクリスマスソングを演奏していただくとともに、クリスマスツリーの飾り付けを教えてください。また、バイブルコーナーでは、岩井基雄牧師が「クリスマスを待ち望む」というテーマで聖書のメッセージをお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGIN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

